



議会だより さがら

3月定例会【3月4日～8日】

目次

- 議会のうごき……………2
議長の活動報告・こんなことが決まりました・委員会報告
- 一般質問……………9

2019.5.9

39号

相良村世帯数【1,630 世帯】 人口／ 4,448 人（男性 2,105 人）（女性 2,343 人）平成 31 年 4 月 20 日現在

発行／相良村議会 編集／相良村議会広報特別委員会 熊本県球磨郡相良村深水 2500-1 TEL0966-35-1038（直通）

相良南小学校 卒業式



議会ライブ中継が
スマートフォン、
タブレットで
視聴できます！！

6月定例会から議会ライブ中継と録画映像がスマートフォン・タブレットでも視聴できるようになります。平成 23 年以降の定例会並びに臨時会も視聴できますので、ぜひご利用ください。

相良村ホームページからお入りください。

<https://www.vill.sagara.lg.jp> 相良村公式サイト（緑）>相良村議会>相良村議会 議会中継システム

本会議の翌々日 17 時より休憩分のみカットしたものを録画配信いたします。

（※本会議日が金曜日の場合は、翌営業日の 17 時となります。）



相良村議会議長
吉松 啓一

熊本県へ要望（2月8日）（県庁会議室）

河川改修を求める意見書

堆積土砂の掘削、除去を恒常的に実施し、永江地区の洪水対策も含め護岸の強化等の河川改修を強く要望した。

県河川課長：治水協議会がなかなか進まないが、堆積土砂の掘削は計画どおり進める。河川計画を国、県はもとより地元市町村長が協議会で集約してそれに伴い河川の安全対策を進めたい。

国道445号の道路改良を求める意見書

急カーブの解消、歩道の設置、歩道拡張の安全対策を要望した。

県道路課長：県は引き続き事業を実施していくが、深水地区の歩道拡張、急カーブの解消に伴う事業については、県として計画どおり実施していく予定であったが村長が事業継続を示されなかったので継続事業からは外れている、したがって県としては、一次改良済みの区間としている、新規については、県内の事業を含め検討していく。

国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所長来庁（2月8日）

安原達所長：議長、副議長の要望箇所については、柳瀬橋下流から球磨川との合流地点地域までの掘削及び樹木等の伐採を2ヶ年で進めていく予定だが、草刈等は村管理の方法もある、また、遊水地については検討課題。

熊本県町村議会議長会定期総会（2月15日）（熊本テルサ）

球磨郡町村議会議員研修会（2月19日）

全国町村議会議長会総務部長の三宅達也氏が講演された。

県道相良人吉線現地視察（2月20日）

参加者：県球磨地域振興局森部長他、人吉市の田中議長、笹山議員、担当課長他、山江村の内山村長、秋丸議長、担当課長他、相良村の徳田村長、吉松議長、建設課長他

県と町村の意見としては、山江側は萩下の橋まで、相良は小柏下まで事業を進めていき、その後、林道を含めた考えで貫通させて行こうとの事。

議会常任委員会合同視察研修（2月21日～22日）

議会運営委員会（2月25日）議会全員協議会（3月11日）

3月定例会（3月4日～8日）球磨郡町村議会議長定例会議（2月19日）（3月22日）

相良村土地改良区総会（3月9日）

相良中学校卒業式（42名）（3月12日） 入学式（41名）（4月9日）

相良南小学校卒業式（41名）（3月20日） 入学式（35名）（4月9日）

相良北小学校卒業式（1名）（3月20日） 入学式（2名）（4月9日）

村内保育園卒園式（3月23日）、入園式（4月1日）

葉たばこ耕作者組合ひまわり支部総会（耕作者相良20戸、山江3戸）（3月28日）

暁保育園 前園長安部弘昭氏のお別れの会（1月26日）

食と健康を園児や保護者に伝え、永年にわたり保育関係に貢献されました。また、人吉球磨のひなまつりの先駆者でもありました。ご冥福をお祈り申し上げます。

緒方俊一郎医師が日本医師会から「赤ひげ大賞」を受賞された（3月15日表彰）

九州代表として受賞されました。医療法人仙寿会緒方医院の院長として地域医療、福祉に多大なる貢献をされました事に対し深く敬意と感謝を申し上げます。

相良村学校給食共同調理場が落成（4月3日）

村内の児童生徒を対象とした給食を提供するために相良南小学校敷地内に新築された。対象児童・生徒（330名）、教職員（40名）、計370名。処理能力は約500名。

総事業費（設備機器も含む）2億7千3百1万円5千63円。



県道相良人吉線現地視察(山江村との境界)



県道相良人吉線現地視察(四浦初神)

相良村議会研修視察

常任委員会合同視察研修会

研修先：熊本県阿蘇市、福岡県東峰村

期 日：平成31年2月21日～22日

当村議会、総務文教常・産業福祉常任委員会合同研修会を実施し、阿蘇黒川水系の輪中堤・大分県東峰村平成29年7月の九州北部豪雨災害現場の視察研修を行った。

阿蘇黒川水系では、阿蘇のカルデラの中にあり地形的には、内陸平野地域の地形でした。広大な面積を費やし輪中堤が施工されていたが、輪中堤は、河床勾配が穏やかなところは、実現可能かも知れないが、輪中堤内の農産物の一定の収入源を強いられる。但し、一定の補償がある。



阿蘇黒川水系現地視察

輪中堤は、河床勾配が一定の条件があると思われる。河床勾配が急なところでは、下流の堤防高が高くなり施工額が増大する。平地で河床勾配が緩やかな地域でしか施工できない工法だと思った。

本村では、永江地区でその話が出ているが、河床勾配を考慮し輪中堤を実施すべきなのか。輪中堤を実施した場合、堤内の田畑は水没する。河床勾配次第では、下流の堤高は高くなり施工代がかさむ。むしろ排水路などを踏まえて実施すべきだと思った。

福岡県東峰村について、当村同様に山林が全体の面積が増大で局地的豪雨での災害の実態を垣間見る地域だった。川辺川は流域断面が大きく河床と道路との高低差があるが、東峰村の中央を流れる河川流域断面積が小さく、又河床と道路との高低差が小さく道路に架かる橋梁との高低差も低く山林の崩壊があり土石流と共に流木が発生し、流木が橋脚等に堆積しダム化し災害を発生する要因になったのではないかと。当村においては川辺川本流では考えにくいですが、数多くの支流では発生することが考えられる現象ではないかと。又、経験から生まれた災害



福岡県東峰村視察

情報収集システム、例えば山腹崩壊による交通止め、道路の崩壊、河川による田畑の浸水、孤立集落等の情報など、東峰村の住民が共有できる情報を瞬時に得られることから、当村でも前向きに取り組むべきことではないかと感じた。数少ない人員で瞬時の情報を災害本部で数多くのデータを取得できるシステムを導入し、人吉球磨全体で共有できればと思った。

石積の耐震性の安全は？維持管理費は？

図 1 基本設計略図

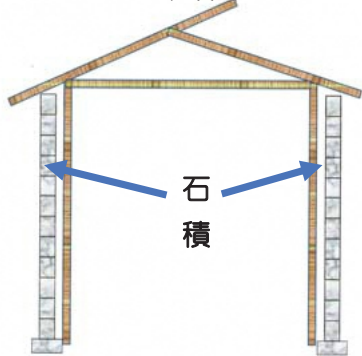


図 2 地震等による不慮を想定した略図



写真 1 基礎コンクリート



柳瀬石倉整備事業費否決について

平成31年 3月11日、県立大学の教授の説明

現行の建築法では、内部の構築物が周囲の石積に触れていなければ良い。石積内の構築物に対しては、耐震性の確保は出来ている。

周囲の石積に対しては、地盤が悪く、基礎コンクリートの断面が小さく安全性は低く補強工事費は高額な費用との説明であった。

図 1 は、今回の石積内部の基本設計です。

地震等で何らかの力が加わり一部が崩壊したとすると内部の構築物に力が加わり図 2 のような現象となり石積の転倒が考えられる。

写真 1 は地表にむき出しの基礎コンクリートです。セメント不足さえ見えます。

安全地帯を 4 m～5 m の立入禁止区域を設けるとその区域を平面図上に表したのが図 3 の赤枠内です。別棟にもかかわってきます。

年間管理費が、1,000 万円とも言われる。

石倉を解体し小規模計画が妥当ではないか。

図 3 立入禁止区域を示す赤枠



平成31年 第1回定例会報告

平成31年第1回3月定例会が、3月4日から8日までの5日間の会期で開催され、平成30年度一般会計及び特別会計補正予算6件、平成31年度一般会計予算及び特別会計予算6件、第6次相良村総合計画、条例の制定及び一部改正7件、村有林野分収造林契約地内の立木売却、及び議員発議1件が提案されました。慎重に審議した結果、平成30年度一般会計補正予算（第12号）は、修正の上可決し、平成31年度一般会計予算についても、修正の上可決しました。一般質問には9人が登壇し、村長の考えを質しました。

○条例議案・・・原案否決

議案第1号 相良村入学祝金支給条例の制定について

議案第4号 相良村敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について

○条例議案・・・原案可決

議案第2号 相良村空家等対策協議会条例の制定について

議案第3号 相良村個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

議案第5号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第6号 相良村重度心身障害医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第7号 相良村学校給食共同調理場の設置、管理及び職員に関する条例の一部を改正する条例の制定について

○一般会計補正予算・・・修正可決

議案第8号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第12号）

歳入歳出を45億7,463万4千円とする予算が提案されましたが、柳瀬石倉整備工事関連予算1億8,100万円を減額する修正案を議会から提出し、慎重審議の結果、賛成多数で修正案を可決しました。

よって、歳入歳出予算は、43億9,363万4千円となりました。

歳 入

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	説 明
村 税	323,947	4,720	328,667	法人税割等
地 方 交 付 税	1,619,053	1,855	1,620,908	普通交付税
分 担 金 及 び 負 担 金	19,102	8,201	27,303	阿蘇火山等防災特産対策事業
使 用 料 及 び 手 数 料	34,552	1,887	36,439	光インターネット使用料等
国 庫 支 出 金	353,619	18,180	371,799	社会資本整備総合交付金等
県 支 出 金	1,045,123	24,678	1,069,801	阿蘇火山等防災特産補助金等
財 産 収 入	30,273	△ 34	30,239	林産物売払い等
寄 附 金	23,601	18,132	41,733	ふるさと寄附金
繰 入 金	371,565	△ 106,183	265,382	財政調整基金繰入金等
諸 収 入	33,009	△ 375	32,634	共済保険金等
村 債	414,409	△ 51,900	362,509	共同調理場整備事業債等
歳 入 合 計	4,474,473	△ 80,839	4,393,634	

歳 出

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	説 明
議 会 費	58,401	△ 20	58,381	共済費
総 務 費	640,276	7,264	647,540	地域振興基金積立等
民 生 費	830,784	△ 7,346	823,438	障害福祉サービス費等
衛 生 費	235,045	△ 7,204	227,841	予防接種委託等
農 林 水 産 業 費	1,271,529	9,023	1,280,552	阿蘇火山等防災特産対策等
商 工 費	30,052	△ 200	29,852	十島神社トイレ改修工事等
土 木 費	316,292	△ 19,102	297,190	村道等委託設計等
消 防 費	169,962	△ 10,128	159,834	防災用トランシーバー等
教 育 費	536,325	△ 41,054	495,271	共同調理場新設工事等
災 害 復 旧 費	111,729	△ 12,072	99,657	農道災害復旧工事等
歳 出 合 計	4,474,473	△ 80,839	4,393,634	

※補正のあったものだけを明記しているため、歳入歳出合計の数字とは一致しません。

○特別会計補正予算・・・原案可決

- 議案第9号 平成30年度相良村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
 議案第10号 平成30年度相良村簡易水道特別会計補正予算（第4号）
 議案第11号 平成30年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第5号）
 議案第12号 平成30年度相良村介護保険特別会計補正予算（第3号）
 議案第13号 平成30年度相良村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

平成31年度相良村一般会計当初予算 33億7,100万円を修正可決

○一般会計予算・・・修正可決

議案第14号 平成31年度相良村一般会計予算

歳入歳出予算の総額を34億3,688万7千円とする予算が提案されましたが、中学生を対象にした海外研修事業委託、弓道場改修設計業務委託、運動公園整備改修設計監理業務委託及び改修工事6,588万7千円を減額する修正案を議会から提出し、慎重審議の結果、賛成多数で修正案を可決しました。

よって、平成31年度一般会計予算の総額は、33億7,100万円となりました。予算の主なものは下記のとおりです。

歳入

(単位：千円)

款	本年度予算	前年度予算	比較
村税	356,203	323,947	32,256
地方譲与税	34,095	29,000	5,095
利子割交付金	200	200	0
配当割交付金	400	400	0
株式等譲渡所得割交付金	100	80	20
地方消費税交付金	74,000	74,000	0
ゴルフ場利用税交付金	5,000	5,000	0
自動車取得税交付金	3,401	5,000	△ 1,599
環境性能割交付金	2,255	0	2,255
地方特例交付金	700	700	0
地方交付税	1,542,600	1,506,000	36,600
交通安全対策特別交付金	1	1	0
分担金及び負担金	17,564	20,697	△ 3,133
使用料及び手数料	37,717	34,552	3,165
国庫支出金	312,632	292,854	19,778
県支出金	275,378	1,012,627	△ 737,249
財産収入	15,565	16,225	△ 660
寄付金	30,001	5,101	24,900
繰入金	271,581	382,182	△ 110,601
繰越金	30,000	30,000	
諸収入	29,707	28,916	791
村債	331,900	393,200	△ 61,300
歳入合計	3,371,000	4,160,682	△ 789,682

歳出

(単位：千円)

款	本年度予算	前年度予算	比較
議会費	59,682	58,371	1,311
総務費	656,205	580,494	75,711
民生費	843,336	799,530	43,806
衛生費	228,550	233,238	△ 4,688
農林水産業費	449,234	1,217,972	△ 768,738
商工費	27,441	26,287	1,154
土木費	392,799	274,132	118,667
消防費	162,478	167,226	△ 4,748
教育費	278,831	528,732	△ 249,901
災害復旧費	117	189	△ 72
公債費	267,327	269,511	△ 2,184
予備費	5,000	5,000	0
歳出合計	3,371,000	4,160,682	△ 789,682

※補正のあったものだけを明記しているため、
歳入歳出合計の数字とは一致しません。

○特別会計予算・・・原案可決

- 議案第15号 平成31年度相良村国民健康保険特別会計予算
 議案第16号 平成31年度相良村簡易水道特別会計予算
 議案第17号 平成31年度相良村農業集落排水特別会計予算
 議案第18号 平成31年度相良村介護保険特別会計予算
 議案第19号 平成31年度相良村後期高齢者医療特別会計予算

○議員発議・・・原案可決

発議第1号 相良村政治倫理条例の制定について

○分収造林契約地内の立木売却・・・原案可決

議案第20号 相良村有分収造林契約地内の立木売却について

○総合計画・・・原案可決

議案第21号 第6次相良村総合計画に関し議会の議決を求めることについて

各議員の審議結果

第1回定例会

※賛成が○ 反対が● 欠席は－
※議長は採決に加わらない。

件名	福田	梅山	黒木	中村	西本	市岡	小善	茂吉	高岡	結果
議案第1号 相良村入学祝金支給条例の制定について	○	●	●	●	○	●	●	●	●	否決
議案第2号 相良村空家等対策協議会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号 相良村個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第4号 相良村敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	○	●	●	●	○	●	○	●	●	否決
議案第5号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号 相良村重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号 相良村学校給食共同調理場の設置、管理及び職員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第12号）（修正案）	○	○	○	○	●	○	○	○	●	修正可決
議案第9号 平成30年度相良村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第10号 平成30年度相良村簡易水道特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第11号 平成30年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号 平成30年度相良村介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第13号 平成30年度相良村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号 平成31年度相良村一般会計予算	修正案（海外研修）				●	○	○	○	●	修正可決
	修正案（運動施設等）				○	○	○	○	○	
議案第15号 平成31年度相良村国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号 平成31年度相良村簡易水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第17号 平成31年度相良村農業集落排水特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第18号 平成31年度相良村介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第19号 平成31年度相良村後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第20号 相良村有林野分収造林契約地内の立木売却について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第21号 第6次相良村総合計画に関し議会の議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第1号 相良村政治倫理条例の制定について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決

平成31年 第2回臨時会報告

柳瀬石倉整備工事及び備品購入に伴う予算

平成31年第2回相良村議会臨時会が3月18日に招集され、議案1件が提案されました。慎重審議の結果、下記のとおり議決しました。

○一般会計補正予算・・・原案否決

議案第22号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第13号）

各議員の審議結果

第2回臨時会

※賛成が○ 反対が● 欠席は－
※議長は採決に加わらない。

件名	福田	梅山	黒木	中村	西本	市岡	小善	茂吉	高岡	結果
議案第22号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第13号）	○	●	●	●	○	●	●	●	○	否決

ここが 一般質問 聞きたい

一般質問とは

議員が村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

今回は議長を除く9名の議員が登壇した。

- | | |
|--|-------|
| ●市岡 智恵 議員 | 9ページ |
| ☆スクールバスの運行状況
☆地域おこし協力隊活動について
☆国道445号改良工事は | |
| ●福田 雄二 議員 | 10ページ |
| ☆通学路緊急合同点検について
☆登下校時児童生徒等の現状について | |
| ●西本 巳喜男 議員 | 11ページ |
| ☆空き家バンクについて
☆移住・定住について | |
| ●黒木 正照 議員 | 12ページ |
| ☆田代水道施設
☆昨年9月の台風による初神谷川の風倒木
・鮎中間育成施設 | |
| ●梅山 弘 議員 | 13ページ |
| ☆柳瀬石倉周辺整備計画について
☆財産・予算運用及び公共事業発注について
・地域おこし協力隊について | |
| ●小善 満子 議員 | 14ページ |
| ☆相良村行政健全化計画について
・相良村の誘致企業である肥後相良ファームについて
・国が勧めるふるさと納税について
・住民の関心が無いヴァレンタイン祭について | |
| ●中村 重道 議員 | 15ページ |
| ☆国道445号の歩道の件について | |
| ●高岡 重盛 議員 | 16ページ |
| ☆高原台地における農地の集積事業及び基盤整備について | |
| ●茂吉 隆典 議員 | 17ページ |
| ☆道路問題について
☆空き家対策について | |

☆の質問を掲載しています。

村民の声を市政に！

議会だよりは、文字数が限られているため、質問内容の全てを掲載することが出来ません。
広報委員会より



市岡 智恵議員

Q スクールバスの運行状況

A 事故のない登下校ができている

市岡議員

3台のスクールバスを運行されているが、各業者ごとの定員数、利用人員はどうなっているのか。

教育長

3台のスクールバスを運行し、一号車、二号車、三号車と名をうって子供たちが乗車している。まず一号車は14人乗りで、井沢方面へ向かって、現在11名の児童を迎えている。それから二号車は46人乗りで、初神方面へ38名の児童・生徒を迎えている。三号車においては29人乗りで、新村・十島、朝迫方面へ24

名の児童を迎えている。基本的には土曜・日曜日・祝日は運休するが、土曜・日曜日の学校行事、例えば運動会・文化祭とかあるがこういう時には運行している。中学校部活動の対外試合、招待試合とか練習試合では県内を運行している。

市岡議員

通学状況等の様子やスクールバス停留所への定刻時間厳守、学校と保護者との連携を図っているのか。また、児童、生徒の安心・安全な登校を確保するために今後の取り組みについて。

教育長

普段の課業日、運行については、予定表が教育委員会に上がっているもので、それに従った運行がなされ連携を図っている。安心安全な登校の確保について、学校には学校経営案というものがああり、その中に安心安全な登校ということ、で、日常的な登校指導、PTAの専門部、生活安全委員会の交通指導、保護者による見守り指導、地域ボランティアによる朝の交通指導等、こういうかたちで地域ぐるみで朝から指導し

ている。村民の皆さんの献身的なご協力を得ながら事故のない登下校ができています。

Q 地域おこし協力隊活動について

A SNS等活用した情報発信

市岡議員

相良村において地域おこし協力隊の現在の業務内容、勤務内容等について。

総務課長

募集時において業務の提示をしている。国際交流にかかわる企画・プロジェクトへの促進・国際交流に関する会議やレセプションへの同行、在日事務所としての業務、また、村の地域資源を活用した商品開発、販路拡大等の支援というところ、平成30年11月26日から1名着任し、現在、約3ヶ月経過している。これまでの主な活動は村内の視察、村内の団体・事業所などを訪問しての意見交換、他自治体への研修及び地域づくり団体との意見交換・ヴァレンティンフェスティバルの準備などを行っている。

市岡議員

来年度に向けた活動、取り組み等について。

総務課長

平成31年度で増額、増員する予定の業務内容として、地域資源を活用した体験型、滞在型メニューづくり、地域住民、関係団体、事業者等との連携による観光客の受入れ体制の充実、地域資源を活用した商品開発、販路拡大の支援、SNS等活用した情報発信など考えている。

Q 国道445号改良工事は

A 改善策について検討

建設課長

国道445号の道路改良を求める意見書等における要望箇所については、県球磨地域振興局と建設課で現地の確認は行っている。相良村通学安全推進会議を実施している。当該要望箇所等を反映し、最新の要対策箇所一覧を作成し、それを元に現在の状況及び修正箇所の確認を行い、改善策について検討した。



福田 雄二議員

Q 通学路緊急合同点検について、現在の取り組みについての状況は？

A 県には、8月にこの要望をすることを推進会議で決議された

福田議員

通学路の安全点検というところで、道路も含めて防犯上のことについても質問したいと思います。昨年5月不幸にも登校時の児童が殺害されるといった痛ましい事件があつており、これにともない昨年6月22日に、文科省の方から、登下校時の防犯プランという観点から通学路の緊急合同点検を実施することとされており、本実施要領に従って関係機関との連携による通学路の安全点検及び安全対策を講じていただくようお願いいたします。というところで、学校等はこのことについてやっておられるのか。



劣化によって生徒が負傷した通学路。今は一部補修されている。
(川辺雨宮神社近く)

教育長

学校の体制はどういうふうになされているのかという質問かと思ひます。交通安全にかかわらず、防犯体制も学校の方で、事があつたときと言ひますが、マスコミ等で報道された時には必ず、朝礼等で職員を集めてその経緯について、どうしたらいいかという対策を練られていふと思ひます。先日、身近で交通事故が起きています。この時も私は、校長に来ていただいて、子どもたちの安全について、交通安全、防犯もそうですけれども対策について学校で十分検討し、今後、周知してはかつていくようにとお話をしたところ

でございます。

福田議員

2月22日の通学路の交通安全会議で、プログラムを策定して建設課、行政と一緒に県のほうと話されたと思ひます。8月に道路全般に対してPTA、行政、警察も含めて安全点検を実施されると思ひますが、その内容的なところをお伺いします。

教育長

県への要望が8月、それまでには、うちも取りまとめていかなければいけないと考えているところでございます。

Q スクールバス利用について
A 再度確認し準備を進めている

福田議員

スクールバスの利用申請書、これを年度に対して出されていると思ひますけれど、その今の現状についてお伺いします。

教育課長

新入学児童が入学するときにスクールバス申込書を提出いただいております。その時に、これらのスクールバスの利用状況を確認し、配車を運転手の方々にお配りしている状況です。2月だったと思ひますが、スクールバスの利用状況を確認したところ、届けがあつていないに乗つてこないという児童さんがおられましたので、今月に入つて早急に、再度確認する必要があるというところでその準備を進めているところでございます。

福田議員

保護者の方からいろいろな要望も出てくると思ひますけれど、協議しながら精査し一番いい方法を取つてもらえればと思ひます。



西本 巳喜男議員

Q 空家バンクについて

A 空家対策協議会条例を議会に提案して進めていく

西本議員

広報さがら12月号に空き家実態調査を実施するとあったが。

総務課長

平成31年2月末現在においては、登録者はゼロである。現在、空き家の所有者の方に対してアンケート調査を行っている。

西本議員

今後の取り組みはどうするのか。

総務課長

今回の議会のほうでも提案している空家対策協議会については、空き家の適正な管理をしていただく空家の計画の策定等、空き家バンクについては、空き家の利活用をするために登録制度は必要と考えている。今後、周知をしっかりと行い、この空き家バンク登録制度については、実施していきたい。

Q 移住・定住について

A 大事なことは、関係人口の増大という発想で、怠りなくやっていく。

西本議員

村長は今までに、過去に数名の議員により村営住宅について質問があったが、一貫して「村営住宅は造らない。」という答弁をしてこられた。その考えについて尋ねる。

村長

どうして私が村営住宅を造らないのか、取り組みまいのかというの、もう議会で何度も申し上げてきている。今、稼働年齢人口も減っている、総人口も減っている、世帯数も減っている、全て人口に関するものが減っているということはご存知であろうかと思う。空き家が増大するのは当たり前であり、この空き家対策が難しいというのは、そこから考えれば当然であろうと思う。そういうことを考えた場合に、村営住宅を建設するということは、事業主体が個人であろうが自治体であろうが、住宅を造るということは、将来は間違いなくその住宅も空き家になるということが当然に想定される。

限られた財源の中で、相良村が豊かになるためにはどうすればいいのか

というのは、行政は率直に申し上げて人口を増やす役割はないと私は思っている。

本題なのは、そこに住み続けてくれる住民をいかに大事にして、頑張る住民へいかに適切な行政サービスを行うかというのが、当たり前の考えになりつつある。まだそれが地方には浸透していない。

今、大事なことは住民の質を高めること。すなわち、人材育成にいかエネルギーを割いていくか、人材を育てることが地域の豊かさになるというのが、今後、スタンダードな考えになってくるのではないかと思う。

将来村が造った村営住宅が空き家になったら、村が空き家を作ってしまったような、そんなことをできるはずありません。今後は、移住定住促進は怠りなくやっていくが、それよりもっと大事なのは関係人口の増大という発想で物事を考えて行かなければ、人口を増やす、数を増やすという発想では、もうその政策自体がすでに行き詰まってきている政策でなからうかと考えている。そういうところで村営住宅は造らない。

今の私の村長、一時期、ここ数年

だけを考えるならば、国交省の住宅補助金はもう余っているから住宅を造るのは簡単であるが、20年、30年後の村長、村民に迷惑をかけないように私は考えていきたいと思っている。

西本議員

今後、移住定住への促進についてどのように考えているか。空き家対策、移住定住促進はセットで考えるべきだと思うが。

村長

空き家対策をなぜしなければいけないかということは、要するに空き家自体が廃屋になって、そのことが社会不安を招くということではないか。空き家の使い方を定住として一人の方が使う発想でなく、ハウスシェアリング的になかたちで今後は考えていくべきではないか。熊本周辺とか阿蘇・天草地域という、いわゆる地域ブランドのある、ブランド力のある地域が移住定住者が多い。移住定住関係人口も含めて、相良村が村自体のブランド化に今、血眼になってブランド化を急いでいるのはそういう所にあると理解して頂きたい。



黒木 正照議員

Q 安心安全な飲料水との認識か

A 指摘を受け送水管等も含め詳細に検査していく

黒木議員 全国の自治体では、水道事業が財政を圧迫しており、人吉市も料金の値上げをされ、相良村も昨年6,542万8,000円の簡易水道特別会計に繰り入れないと運営ができない状況。田代水道組合が村へ移管され、田代地区の水道水に村が責任を負う事になったが、水質に關しての相談はあっているか。

建設課長 移管される前から濁っていた話は聞いており、移管後も数回相談はあっている。

黒木議員 対応はされているのか。

建設課長 濁っているも体内に取り込んだ際の影響が出ない基準。現在、ろ過装置の点検、ドレンを含め濁りの解消に向けた改善をしている。

黒木議員 村長も水質の相談は知っ

ておられると思うが、今の対応で十分との認識か。

村長 飲料に適していないとまでは聞いていない。

黒木議員 (写真配布) 写真で分かるように、布に砂や鉄分のような物が混ざっている。ある場所では油みたいな黒いものが付いていて、場所場所で違う不純物が出てきているのが現状。この写真を見てどの様に感じられるか。

村長 村民の健康を害することが無いようやっていくのは当然。

黒木議員 田代組合の時より料金が2倍から3倍になったと言われる家庭もある。安心して飲める状態なら料金が上がったも当然と思うが、水質がそのままでは納得できないと思う。

建設課長 写真で確認出来たので、今後は送水管も含め詳細に検査していく必要がある。

初神谷川風倒木処理

Q 河川の管理者は相良村。森林所有者が処理困難なら、大きな被害が予想され、村で風倒木処理対策を講じるべき。

A 山林所有者の責任、村ではやらない。

黒木議員 昨年9月台風の後、四浦地区を見て回りました。家屋の被害に遭われ一生懸命修復に苦労されているご家庭があり、役場へ支援について聞きましたが、被害の割合が少なく該当しないとの回答で残念に思っています。初神谷川の風倒木処理について、私も相談していたが、区長からも要望がされている。現在までの対応内容と初神谷川の管理者は？

産業振興課長 山林所有者に倒木除去のお願いをし、補助がないか調べたがありませんでした。協議した結果、林産物の管理は森林所有者の債務であると判断し、村ではしない旨を3月1日に区長へ回答している。

村長 村が小河川の管理者。

黒木議員 (現況写真配布) 100mm近い雨が降れば大変な被害を起こすことは、誰もがこの写真で容易に想像できる。危険にさらされると予想できる家も数件あり、それでも村は倒木処理されないのか。

村長 河川の管理者として山林所有者に倒木除去を申し上げている。

黒木議員 村長から安心安全の言葉をどれほど聞いたか分からない。空き家の解体についても、村民に被害

が及ぶと判断されれば村が代執行することも可能。村道でがけ崩れがあり、山林所有者が土砂の除去が出来ない場合は、村が除去し、風倒木処理も今までやっている。初神谷川、村管理なら、住民生活環境に深刻な影響を及ぼす恐れがあり、対策を講じていく必要があると考える。村長がすると言えは出来る事。放置し災害が起きた場合、村長の責任が出てくることは申し上げておきます。

他に鮎中間育成施設について質問を行いました。



四浦初神谷川風倒木



梅山 弘議員

石倉周辺整備は

Q この計画は、周辺住民及び村民の意見の集約は実施されたのか。

A 地域の村民に対してのアンケート調査等については実施していない

梅山議員

デザイン会議は数回開催

されていますが、議事録を拝見したところ、周辺住民及び相良村民の見集約をされた兆候は何処にも見当たりません。個人の考えであつて、現地をどれだけ把握されているか未知数である。デザイン会議の中で村長は、「失敗したら私が責任を持つ。」と発言されていますが、現職を退かれても責任を負う覚悟で口に出すべ



現在の石倉周辺

きだと思えます。

村長

現職時代の責任の取り方と村長を辞めてからの責任の取り方はおのずから違ってくる。

梅山議員

ここに、二つの売買契約

の内訳書のコピーがありますが、片方は、課税評価価格、片方は、いろいろな移転補償を計上されています。同じ行政が行う買収契約なのに、どうしてこのような差が出てくるのか。総務課長からは、他の質問の回答はあったが、買取契約の内訳の違いに対する回答はなし。

総合運動公園整備工事について

梅山議員

当初予算は、2千100

万円でしたが、今回の落札額は2千7百64万8千円で、6百64万8千もの予算額との違いがある。補正予算が組み替えられた記憶はないが。

教育課長

同じ項目なので補正予算としては計上していません。

梅山議員

体育館屋根改修工事費

3千5百万円が、1千9百万円で落札され1千3百50万円余ったから自由に使えるとの考えではないか。又、運動公園整備工事と体育館屋根改修工事が、同日入札であった場合このような結果になったのか。

教育課長

もし同時に行われたとするならばこういうことはあり得なかったと思います。

梅山議員

今年の2月28日付の西日

本新聞の記事で、他県の市において市議会に説明もなく他事業の予算を流用したことで副市長の辞職、市長無給3ヶ月、特別職5人に対して減

給10分の1、1ヶ月、担当職員に対して厳重注意とありました。昨年の

9月28日記事には、『この件は、特定企業への異例の処置ではないか。議会軽視ではなく議会無視だ。』と

記載されている。各課長は、村の財政を自分の家庭の財政と置き換えて節約することを念頭に実行してほしい。

教育課長

適正な工事発注に今後務めて参りたいと思っています。

梅山議員

今回、運動公園整備事業に関しましては、入札前から落札業者から根回しがあったと聞いておりますが。

村長

入札関係事務も適正化し透明性が出てきている。指名後の業者の動きは、村には直接関係ない。



小善 満子議員

Q 27億5千万円地方交付税が余分に交付されているが何に使ったのか

A 議会で承認いただいたので何に使ったかわかりません

小善議員

相良村行政健全化計画は既に10年経過しているが、計画を遂行するために努力されたこと、又は実行出来た事について尋ねます。

まず相良村行政健全化計画について知っていたか。村長、各課長、教育長。

村長

その当該行政財政健全化計画があるということは存じています。

小善議員

相良村の行財政のことに

ついては割と無関心だなと思うのが第1点です。何故かと言いますと、あの時村長は議会議員だったのに、中身をあんまり存じていない。その当時、小泉内閣の三位一体ということで地方交付税が減額されてきました。相良村もこのままでは財政が苦しくなり、住民に困難を強いられる恐れがあると感じて、この計画が成された訳です。ところが、政権が代

わり民主党が政権を担うようになり、又、相良村に於いても、徳田村長が誕生して、地方交付税が年々増加してきました。徳田村長になり10年間で27億5千万円増額して交付され、財政が豊かになってきましたが、今年度から地方交付税が減額されて財政が苦しくなる時代に突入しています。

相良村に於いても、この計画書に基づき財政健全化に向けて努力しないと、今の徳田村長の村政の運営では将来に明るい未来はありません。前村長の時に、上水道、下水道も整備、住環境は整備され住みよい相良村になっています。徳田村長になって27億5千万も余計に地方交付税が交付されているのに、目立った事業は行っていない。余分に交付された金は何に使ったのか不思議でならない。予算についても放漫経営です。

職員についても、現在正職員66名と再任用職員1名で67名、非常勤職員32名、合計99名います。職員の再任用を認めるとしたら、職員採用を控えるべきだと思います。

村長

行財政健全化計画については、私が村議の時にいただいたと記憶があります。内容をちらっと見ましたけど、その時点の議員である私でさえも、平成26年に職員55人体制がちょっと厳しいかなと感じがしました。村議会議員の定数のことを言われましたが、14名から10名に減らした。その減らす趣旨は分かりませ

んが、27億円については、議会で承認いただいていますので村長として何に使ったかわかりません。

総務課長

小善議員からご指摘がありました。窓口対応の悪さにつきましては、真摯に受け止めまして、そういうことがないようにしっかりと私たちも指導していきたいと考えております。

建設課長

建設行政の立場のほうから、意見的なものを述べさせてもらいたいと思います。一番大切なのは、住民の要望を十分に期待に応じられるように、ハード面、インフラ整備も含めて必要な人材は重要だと思っています。技術力の向上含め、適正な人事、定数管理が重要なんじゃないかと感じております。時代に即応した、組織機構も大変重要だと感じています。

税務課長

財政に関しては、電子化、システム導入できるものは導入して、膨れ上がっております滞納金を少しでも少なくしまして、将来徴収係が少人数でも対応出来る方向に進めていくことが必要であると思っております。

保健福祉課長

保健福祉課の窓口が一番住民さんと接することが多いと思います。先ほどご指摘の通り、出来るだけ、住民の目線でサービス提供を行っているつもりですがやはりまだ配慮が足りなかったなと反省しているところです。保健福祉課にお

いては、今後いろいろな補助金等を利用して、新規事業、効率的なものでやっていこうと思っていいるところでございます。

教育長

今現在、村の予算で雇用されている支援員は、南小学校に4名、中学校に2名、北小学校に補助教諭1名、合計7名。今の子供は一人一人手厚く個々に応じた指導をしております。

教育課長

今後は施設の長寿命化計画にのっとり補助金等を利用して、改善等の計画を進めさせていただければと思います。

産業振興課長

窓口対応の關係に、対応につきましては真摯に受け止めて、今後、対応を検討していきたいと思ひます。農業面に関しては補助事業の活用を最優先として事業を選んでいきたいと思ひます。

まだまだ続きますが字数に制限がありますのでここまですで終了致します。

※誘致企業である肥後ファームについて。国が勧めるふるさと納税について。住民の関心がないヴァレンティン祭りについては、掲載できませんでした。



中村 重道議員

国道445号の歩道の件について

中村議員 通学路の四浦、川辺、深水、柳瀬地区の保護者の代表者と通学時間帯に児童と一緒に歩き、危険箇所や路面の状況など点検してもらいたい、色々な要望を出してもらってはどうか。

教育長 学校、保護者と安全点検を一緒にしたらどうかという事ですけれど、建設的なご意見、誠にありがとうございます。児童の一斉下校時、危険箇所等を確認し、指導を行っているところです。特に梅雨前やつていますが、保護者とやったらいことは私が確認できてませんので、校長に伝えて、そういう方向で取り

組んで欲しいと話しておきたいと思っています。危険箇所につきましては教育委員会、建設課に報告してもらっています。

中村議員 今までは行政、議会と県に要望に行きましたが、本来保護者の方も1年～2年に1回は危険な箇所をチェックして、村、県に国道445号の仕分けをしてもらって要望してもらえば、少しでも歩道の改良促進に結びつくのではないかと思っています。そのような要望活動をしてもらいたいと思いますが、そういう考えはないか。

教育長 ご指摘ありがとうございます。ぜひそういう形で前向きに検討したいと思っています。

中村議員 雨宮神社前の停留所前からカーブがあり、赤いポールが1年以上あります。近くに車を停めて確認したところ、舗装が荒くて1m以上割れており、靴でも引つかかった

なら交通事故につながりかねない。私が通学時間帯に子供と一緒に歩いてももらいたいということはそういう事です。通学時間帯や一斉下校の時に、広域農道の信号の所とニュータウン付近まで先生達が一緒に歩き指導しながら送っておられました。近頃は見受けられません。就労時間の問題があるからかと思います。

教育長 就業時間の問題という事を言われましたけど、決してそういう事ではないです。今非常に働き方改

革の一環として言われていますのでそれとも結びつくのかと思いつながら学校へ問い合わせました。まず登校の事です、校長の思いがあると思うのですが、校長はまず登校してきた子供達、学校周辺を見回りながら子供達がどういう顔つきで登校してくるかそれを確認する。諸先生方も同じです。今学校内で対応しているという話を聞いたところです。



国道445号(深水JA近く)



国道445号(雨宮神社近く)



高岡 重盛議員

Q 農地集積事業は

A 国、県へ議会と一緒に要望して行きたい。

高岡議員

農地集積事業が、高原地区、松馬場地区、七折永坂地区において、県の指定を受けて行われているが、現在の集積状況と県の指定を受けた面積の何%ぐらい集積が出来ているのか。

産業振興課長

平成30年度末で、高原地区の農地面積が101.5haの内、集積面積が70.1ha、集積率69.1%、永坂七折地区の農地面積が70.6haの内、集積面積が45.6ha、集積率64.6%となっています。

高岡議員

当初の計画は、団地化し

た集積計画であったと思う。現在の集積状況は以前と変わらない状況である。団地化した集積は行われないのか。

産業振興課長

もっともな考えですが、地元住民の協力がなければ集団化は出来ないと考えております。

高岡議員

未登記地の確認は出来ているのか。また未確認地に対する取り組みをどう考えておられるのか。この事業の中で、村としてこの件に対して解決に取り組まれる姿勢はあるのか。

産業振興課長

平成31年度にも予算にも計上しており、未相統登記地



高原台地

の調査を委託していく予定である。

高岡議員

調査はすると言うが、登記には携わって頂けないのか。

農業委員会事務局長

未相統調査が終えたところで立ち合いが必要とあれば立ち合う必要があると思います。

農地基盤整備事業について

34年度から事業着手

高岡議員

集積率が70~80%以上に上れば基盤整備ができるという話なので、基盤整備に向けた現地検討会も行われているようなので、整備を行うと何年ごろ基盤整備に入られるのか。

産業振興課長

今後のスケジュールでは、住民の協力が得られたならば、最短で34年度に事業着手となっております。

高岡議員

北部利水事業の廃止の中で基盤整備が出来るという事は農家にとって夢のような話なので是非、基盤整備を進めてほしい。34年度あたりに入れるということなのか。

産業振興課長

平成30年度に水源調査を行い、31年度に水源調査、未相統地関係の調査、仮同意を得て、予定通りに行くかは進み方次第で変わります。

高岡議員

農家の平均年齢が71歳とも言われている。若い農業後継者のためにも絶対必要な事業と思うので村長に伺います。

村長

農地集積が目的ではなく、最終的な目標は基盤整備までと私はいつも言っておりますので、事業を進めたいと思っています。これは、執行部と議会はすりあわせて県や国と一緒に要望したほうが要望効果が高くなるので、前からお願いしている。国や県への要望される時には一緒に行動を取らせて頂ければならないと逆をお願いしたい。

高岡議員

村長から農業に対する力強い答弁を頂きました。今後、若者が夢の持てる農業を行うためにも村として力強く進められるようお願いしたい。



茂吉 隆典議員

茂吉議員 役場から運動公園までの歩道。早急にやらなければいけない所で、前は区切つて要望を出す回答だが、第一にどこなのか。小学校周辺か、商工会周辺か、役場周辺か、運動公園近くか？決定しているのか。

建設課長 役場から運動公園までは歩道が未設置状態で、昨年度、新規要望している。新規区間です。今回の要望として南小学校前を加えたい、植竹団地前のカラー舗装等を優先順位として挙げ、運動公園までの歩道については優先順位には他の区間と比べて低い。

茂吉議員 小学校周辺が利用も多いという事では確かに優先順位はそこ

らではないかと思うが、未設置・ゼロというのが問題がある。今後も要望をして頂きたい。次の新並木三石線で10年以前から取り組んできた道路の交差点を含めた改良の問題、今回31年度予算計上で実行される。新並木公民館近くの道路の改良について実際の計画は。

建設課長 村道吉野尾新並木線、公民館側の村道三石線の道路改良事業にともなう測量設計業務委託は昨年発注済で、その後地元説明会も終え、現在測量設計に入っている段階。村道吉野尾新並木線の改良工事を優先して改良を進めていきたい。

茂吉議員 31年度予算に組まれている請負工事費（2,500万円）は、地元にとっては念願の改良で実行頂きたい。また交差点改良については錦町との連絡も必要で話しを進めてほしい。次に空き家対策について、今後の対策は。

総務課長 総合計画の中に明記させ

て頂いた。空き家対策協議会条例も併せて提案しているところです。この協議会においての対策計画、また特定空き家の認定とその管理等について協議会で対策を行って頂く。

茂吉議員 私は以前から取り組んできて、崩壊寸前もあるので心配している。処分できるかどうか問題で、持ち主との連絡が取れているかどうかだ。ある程度進んでいるのか、まだこれからの段階か。

総務課長 昨年12月に空き家の調査を行い、167戸の空き家を確認。税務課から空き家の所有者等の情報を得てその方々に住宅に関するアンケート調査を行っている。今、情報が返ってきている。空き家等の対策については協議会の方で実際の活動で業務を行って頂く。現段階では空き家になどいった対策をやっているのか、どのようにしていくのか決めているのか。

茂吉議員 アンケートの中身は分からないが、結果では処分にしても費用を個人化、自治体かの問題もある、持ち主と話し合いを十分にする事が大切です。



運動公園下の国道445号

旬の行事



相良北小学校入学式



四浦初神（平地区）お堂の桜（3年前移築）



林道相良五木線四浦字椎葉 村内視察①



林道相良五木線四浦字椎葉 村内視察②



学校給食共同調理場落成式



いちごハウス（川辺）

編集後記

4月9日に村内の小学校・中学校の入学式があり、学校生活もスタートし新年度が動き始めました。
新一年生の児童の皆さんには交通安全に十分注意して通学してほしいと願っています。

4月14日は熊本地震から3年となりますが、生活再建が難しい方もまだ多くおられ、復興も未だ道半ばの現状です。（避難世帯数約7,300世帯）

5月末から6月にかけて梅雨の季節にはなります。体調を崩す時期となりますので体調管理にはくれぐれもご注意ください。

本年度に於いても村民の皆様への議会に対する付託に添えるよう研鑽してまいります。

広報委員 一同

【議会広報編集委員会】

委員長 市岡 智恵
副委員長 黒木 正照
委員 梅山 弘
小善 満子
高岡 重盛

発行責任者

吉松 啓一